第91回愛知県中央メーデーメッセージ

今年のメーデーは新型コロナウィルス感染拡大の中で、宣伝とネット配信という形になりました。

この間、「自粛と補償は一体で」の立場で、外出自粛・休業要請と一体の補償を求め、医療崩壊を絶対阻止するために検査体制強化と医療現場への本格的財政支援を求めてきました。

皆さんの声を受け止め、野党共同で政府に迫る中、すべての住民への 10 万円給付金や、中小企業への雇用調整助成金への助成率の 10 割引き上げなど実現をしてきました。しかし、政府の対応も補正予算もあまりにも不十分であり、雇用や収入を絶たれて生活困窮に陥る労働者をはじめ現実に迫られている問題にこたえきれていません。

感染爆発と医療崩壊を止め、働く皆さんの暮らしと権利、営業を守りぬくため に力を合わせましょう。

米国製軍事費の爆買いや辺野古の米軍新基地建設など中止してコロナ対策に 集中させましょう。

コロナ危機は、新自由主義のもとでの儲け第一主義による、社会保障・医療を切り捨てや格差の拡大が何をもたらすかを浮き彫りにしています。安倍政権を終わりにし、この政治を抜本的転換するために、職場からのたたかいを広げ、市民と野党の共同をご一緒に進めましょう。

第91回メーデー万歳!

日本共産党参議院議員 井上哲士